

日本のドイツビールファンの皆様、

ドイツ連邦食糧・農業・消費者保護省大臣、また昨年に引き続き今年もドイツビール大使として、「ドイツビールの日」に際し、日本の皆様へご挨拶申し上げます。

ドイツビールは日本でもその長い歴史が知られています。何世紀も前から、ドイツで醸造されたビールは高い品質を保証するものとして人々から評価されてきました。

ドイツビールの確かな品質と多大な人気の秘密はビール純粋法にあります。この法律は1516年4月23日に私の故郷インゴルシュタットで公布され、世界最古の食品法として知られています。ビール純粋法が公布されたときからドイツの、また世界中で多くの醸造家が、きれいな水、上質のモルト、価値の高いホップ、そして自然の酵母だけを使ってビールを作ってきました。これらたった4つの材料をもとに幅広い多数のドイツビールが生まれ、世界中の人々をつなぐ役割を果たしてきました。

インゴルシュタット出身者、そしてドイツ農業大臣として、ビール純粋法が生まれた4月23日に、日本でもドイツビールの確かな品質と多様性を再認識し祝うことができることを大変うれしく思っております。

日本の皆様、どうぞこの「ドイツビールの日」にドイツ人の日常生活を垣間見て我が国独特のビールの味わいを楽しんでください。

皆様の健康と幸せを祈って、

ホルスト・ゼーホーファー

連邦食糧・農業・消費者保護省大臣

